

質問者	通告 5 番 1 3 番 石井 勲 議員	通告時間 6 0 分
		答弁者 町 長
質問事項	1 町の防災・減災対策は 2 3 1 年度予算方針は	
要 旨	1 近年地球規模で自然災害が多発している。 特に今年の夏は 3 5 度を超える猛暑日が続き 4 0 度を超えた地域も見られた。更に台風も多く発生し、逆の進路をとった台風もあり、1, 0 0 0 ミリを超える降雨が各地で見られ、まさに異常気象であるが、この現象が平年気象と認識する状況になってきている可能性は高いと思われる。そこで以下の 5 点につき伺います。 ① 町の防災訓練と連携しながら実施している地域自主防災訓練の日程を変更する考えは。 ② 河川の氾濫が大きく報道されている。町内河川である菊川・芭蕉川・勝利川の管理体制は万全か。 ③ 河川水路の合流付近で溢水による堤防決壊が報道されている。役場北側の大川カルバート地点では、区画整理地内からの流入も加わり危険である。対策は。 ④ 災害時受援体制の確立が必要である。対策は。 ⑤ 足柄平野での大規模災害発生時には、東京・横浜など首都圏も大きな被害が見込まれる。国、県からの支援体制も混乱を生ずる可能性が大きいが、防災計画には反映されているか。 2 9 月の定例会において 2 9 年度の決算審査が議決されると行政は 3 1 年度予算編成に向けての準備・業務に入られる。 今年は 1 2 月に町長改選を迎え、予算査定が佳境に入る時期と重なる。そこで以下の 3 点について伺う。 ① 新年度予算は、骨格予算になるか。 ② 予算の町長査定は、任期中に終わるか。 ③ 新規事業の計画は。	